

SONY

マルチフォーマットポータブルカメラ
HDC-F5500V



感動の一瞬を、思い通りに、美しく

マルチフォーマットポータブルカメラ「HDC-F5500V」は、スーパー35mm 4K単板CMOSセンサーを搭載。

新たに光学式可変NDフィルターを搭載し、システムカメラの使い勝手を踏襲しながら、ラージセンサーならではの浅い被写界深度によるボケ味を生かした映像表現が可能です。また、その他のHDCシリーズと混在して運用する場面においても、カラーマッチングがしやすい点も大きな特長です。

ラージセンサーならではの表現力とシステムカメラの高い運用性を兼ね備えた「HDC-F5500V」は、コンサート・舞台・スポーツ・ドラマなどの幅広い撮影シーンにおいて、リアリティーと臨場感溢れる映像をお届けします。

4K

HDR

SR Live
for HDR

**NETWORKED
LIVE**

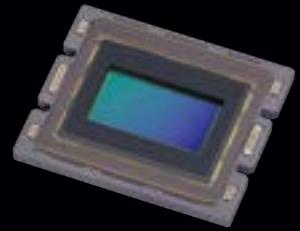
sony.jp/system-camera/

スーパー 35mm グローバルシャッター機能付き4K単板CMOSセンサー

「HDC-F5500V」はスーパー 35mm のラージサイズイメージセンサーを搭載し、従来の 2/3 インチセンサーを搭載した HDC シリーズのシステムカメラと比較して、被写界深度の浅い印象的な映像表現を実現できます。

イメージセンサーのグローバルシャッター機能により、動きの速い被写体を撮影した際に発生するローリングシャッターひずみや、フラッシュバンドノイズが生じない映像演出を可能にします。

さらに、高感度 (T10:UHD/59.94p)、低ノイズ (SN 比 62dB 以上) を実現し、音楽ライブ・スポーツ・ドラマなどの制作において有効です。レンズマウントは、PL マウントを採用しています。



4Kフォーマットのライセンス化により導入しやすく

HD のみで使用するお客様にも導入しやすいように、4K フォーマットはライセンスオプションの 4K HDR 対応ソフトウェア「HZC-UHD50」で有効化できるようにしました。

対応方法	対応フォーマット
標準	HD 59.94 p / 29.97PsF / 23.98PsF
HZC-UHD50	4K 59.94p / 29.97p / 23.98p / 59.94p (2x)

※HDC-F5500は4K標準対応

光学式可変NDフィルターユニットを搭載*

既発売の HDC-F5500 の各種機能を踏襲しながら、ND フィルターの透過率を 1/3 から 1/256 まで、シームレスに調整が可能な光学式可変 ND フィルターディスクユニットを搭載しています。*

透過率の変更時に物理的なフィルター枠の映り込みが発生せず、オンエア中でも ND フィルターの透過率を自由に調整することができます。また、レンズの絞りと可変 ND フィルターを連動制御させることで、明るさを一定に保ったまま被写界深度のみをシームレスに調整できる機能も搭載しています。本機能を活用すれば、例えば、音楽ライブ等の照明環境が頻繁に変化する場面においても、任意の被写界深度を維持しながらの露出調整が可能となり、ドラマチックな映像演出が可能です。

可変 ND フィルターユニットはオプションとして単体でも提供しますので、HDC-F5500 にも後から装着することが可能です。



* 標準状態では、HDC-F5500同様に8ポジションNDとなり、可変NDは無効です。可変NDを有効化するには、ソフトウェアライセンス「HZC-VND55F」が必要です。

シンプルな露出調整オペレーションを実現する“Virtual IRIS機能”

Virtual IRIS とは、Gain / IRIS / 可変 ND フィルター * が有機的に連動し、IRIS つまみ一つで露出制御を実現する機能です。

IRIS が可変する範囲 (Upper Limit / Lower Limit) を任意で設定し、本機能を有効にすることで、設定した範囲内は IRIS 制御、それ以外の領域においては Gain / 可変 ND が自動的に機能します。IRIS つまみ一つのオペレーションでこれを実現でき、VE オペレーションを強力にサポートします。

Upper Limit F2.8/ Lower Limit F5.6で指定した場合



* 可変NDフィルターライセンス「HZC-VND55F」が必要

新たにビューファインダースライド機構を採用

本機構の採用により、カメラ上面の任意のポジションでビューファインダーを固定することができます。

ビューファインダーを三脚の回転軸に近づけて固定することで、操作の安定性が向上し、さらに撮影者は視野角を広く撮影することが可能です。

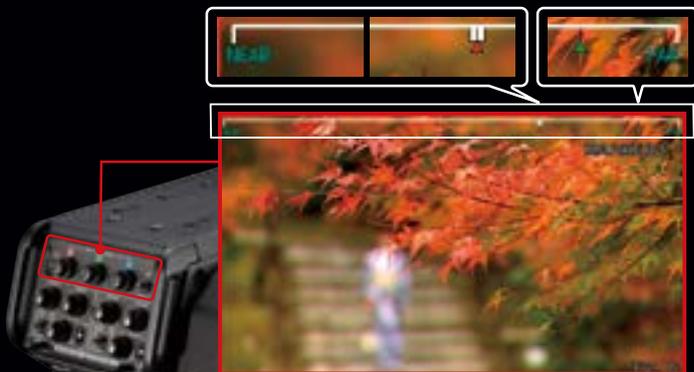
また、撮影者の立ち位置が狭くなるような場所での撮影にも貢献します。



ライブ制作に効果的な各種機能

●フォーカスポジションメーター

カメラのリアパネル上のボタンを活用して、ビューファインダー上の任意の位置に、フォーカスポジションの設定を登録することができます。これをガイドにすることで、ライブ撮影中も素早くフォーカスを合わせることが可能です。



●サイドタリーランプ

カメラヘッドの側面に LED タリーランプを搭載しました。側面からもタリーのステータスを容易に確認することが可能です。



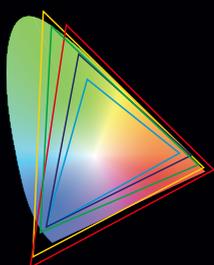
●人間工学に基づいたグリップ仕様

ハンドルの幅を広くしたことで、グリップ越しの見通しが改善され、グリップも握りやすくなりました。



SR Live for HDRワークフローに対応

「HDC-F5500V」は、HDRとSDRの同時出力に対応し、ソニーの提唱する SR Live for HDR ワークフローに対応します。また、BT.2020、S-Gamut3、S-Gamut3.Cineの広色域に対応します。



- S-Gamut3/S-Gamut
- S-Gamut3.Cine
- ITU-R BT.2020
- DCI-P3
- ITU-R BT.709

ARIA機能

レンズのアイリス開放端付近でズームしていくと、急速な光量低下(通称“FDロップ”)や、画面中心に対して周辺部分が暗くなってしまいうレンズ周辺光量落ちが生じます。

本カメラは、それらを同時に自動補正するARIA機能*を搭載しています。ドラマやコンサート撮影でズームレンズ運用を行う際に効果を発揮します。

* サポートされているレンズは、レンズメーカー様へお問い合わせください。

ARIA
オフ



ARIA
オン



シミュレーション画像

CNA-2 と組み合わせることで、カメラシステム全体の監視・制御ログ取得・遠隔制御などを実現

カメラコントロールネットワークアダプター「CNA-2」と接続させることで、Webブラウザ上から RCP/MSU と同様の露出調整* やカメラ複数台の設定変更、ステータスの管理などが可能となります。

* Web RCP / Web MSU機能を使用するためには、CNA-2のオプション「H2C-RCPCN2」や「H2C-MSUCN2」が必要です。



CCUレコーディングオプション

カメラコントロールユニット「HDCU-5000 / 5500」に CCU レコーディングオプション「HKCU-REC50 / REC55」を搭載することにより、接続したカメラのビデオや音声を直接 CCU に収録することが可能となり、別途収録機を用意する必要がなくなります。

PC 上の専用ソフトから収録制御ことができ、収録したファイルは外付けの USB ストレージやネットワークサーバー上にリアルタイム転送することができます。

SMPTE ST 2110での信号伝送に対応

ST 2110 インターフェースキット「HKCU-SFP50」が装着されたカメラコントロールユニット「HDCU-5000」「HDCU-5500」、または IP カメラエクステンションアダプター「HDCE-TX50」と接続することで、映像だけでなく音声やメタデータ、同期・制御などの信号をリアルタイムに IP 伝送することができます。

NETWORKED LIVE

主なアクセサリ



HDCU-5000
カメラコントロール
ユニット



HDCU-5500
カメラコントロール
ユニット



MSU-3000
マスターセットアップ
ユニット



MSU-3500
マスターセットアップ
ユニット



RCP-3501
リモートコントロール
パネル



HDVF-EL30
0.7型有機ELビュー
ファインダー



HDVF-EL20
0.7型有機ELビュー
ファインダー



HDVF-EL760
7.4型有機ELカラー
ビューファインダー



HDVF-EL740
7.4型有機ELカラー
ビューファインダー



VCT-14
三脚アダプター



HDCE-TX50
IPカメラエクステン
ションアダプター



HDCE-RX50
IP CCUエクステン
ションアダプター



HKCU-SFP50
ST 2110 IPインター
フェースキット



HKCU-SDI50
12G-SDIエクステン
ションキット



HKCU-REC50
CCUレコーディング
オプション



HKCU-REC55
CCUレコーディング
オプション

ソフトウェアオプション

可変NDフィルターライセンス
HZC-VND55F

4K HDR対応ソフトウェア
HZC-UHD50

ユーザーガンマ/RGB4:4:4対応ソフトウェア
HZC-UG50

主な仕様

撮像素子	
撮像素子	グローバルシャッター搭載 Super 35mm 4K CMOSセンサー
方式	単板
電気特性	
感度	T10 (59.94P、2000lx、反射率 89.9%にて)
映像S/N	62dB
水平解像度	2000TV 本 (画面中心、変調度 5%以上)
幾何学ひずみ	認められず (レンズによるひずみを除く)
光学系仕様	
内蔵フィルター	標準時 1: CLEAR, 2: 1/2, 3: 1/4, 4: 1/8, 5: 1/16, 6: 1/32, 7: 1/64, 8: 1/128, 9: 1/256
	オプション HZC-VND55F 適用時 1: CLEAR, 2: 1/3 ~ 1/256または1/2 ~ 1/171, 3: 1/4, 4: 1/16, 5: 1/64 (2は、VND RANGEメニューからいずれかを選択可能)
入出力端子	
CCU	光電気マルチコネクター×1
LENS	12ピン×1
VF	20ピン×1
MIC 1 IN	XLR 型3ピン(凹)×1
AUDIO IN CH1、CH2	XLR 型3ピン(凹)×各1
AUDIOスイッチMIC時	-60dBu (メニューの操作により-20dBuまで切り換え可能)、平衡
AUDIOスイッチLINE時	0dBu、平衡
INTERCOM 1、2	XLR 型 5ピン(凹)×各1
EARPHONE	4極ミニジャック×1(2極モノラル、3極ステレオ、 4極CTIA 規格、4極OMTP 規格対応)
DC IN	XLR 型4ピン(凸)×1、DC10.5 ~ 17V

DC OUT	4ピン×1(DC10.5 ~ 17V、最大0.5A) 2ピン×1(DC10.5 ~ 17V、最大2.5A) ※ ただし、負荷条件、入力条件などにより、制限される場合があります
SDI 1、2、3	BNC×各1
SDI MONI	BNC×1
TEST OUT	BNC×1
PROMPTER/GENLOCK	BNC×1
PROMPTER	1Vp-p、75Ω
GENLOCK	HD… SMPTE ST274、3 値シンク、0.6Vp-p、75Ω SD… ブラックバースト(NTSC: 0.286Vp-p、75Ω/PAL: 0.3Vp-p、75Ω)
RET CTRL	6ピン×1
REMOTE	8ピン×1
TRACKER	12ピン×1
CRANE	12ピン×1
USB	USB2.0タイプA 4ピン×1(USBメモリー接続用)
NETWORK TRUNK	RJ-45 8ピン×1
一般	
電源	AC 240V、最大1.4A
	DC 12V、最大9.5A
	DC 240V、最大1.05A
動作温度	-20 ~ +45°C
保存温度	-20 ~ +60°C
質量	約5.27kg(カメラ本体のみ)
外形寸法(幅×高さ×奥行)	約138×268×363mm(突起部除く)
付属品	
ご使用になる前に(1)、取扱説明書(CD-ROM)(1)、ケーブルクランプベルト(1式)、 ネジ(+B3×8)(2)、付属ラベル(2)、VFスライドユニット、ハンドルクランプ	

⚠ 安全に関する注意 商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

カタログ上の注意 ●仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがあります ●カタログと実際の商品の色とは印刷の関係で多少異なる場合があります **商標について** ●「ソニー」および「SONY」、ならびにソニーの商品名、サービス名およびロゴマークは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です ●Google Chrome は Google LLC の商標または登録商標です ●その他の商品名、サービス名、会社名またはロゴマークは、各社の商標、登録商標もしくは商号です。なお、本文中では、TM、®マークは明記していません

法人のお客様向け
ソニー ウェブサイト

sony.jp/pro/



ソニーマーケティング株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

購入に関するお問い合わせ

業務用商品購入相談窓口

フリーダイヤル ☎ **0120-580-730**

受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝日、および弊社休業日は除く)

製品に関するお問い合わせ(使い方、故障診断など)

フリーダイヤル ☎ **0120-788-333** 携帯電話・PHS・一部のIP電話からは **050-3754-9550**

受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝日、および弊社休業日は除く)

YG-1 (84981762)

2025.6

カタログ記載内容2025年6月現在